



今津とんど焼き

総合誌

# 隠岐の島

おきのしま

2005  
如月  
February  
2  
vol.004

OKINOSHIMA TOWN PUBLIC INFORMATION

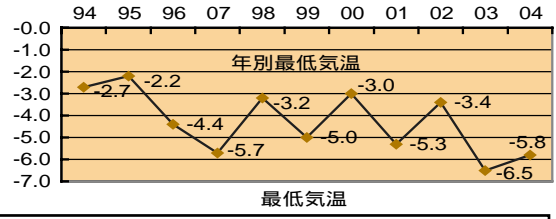
人口 17,561(-18)人 男 8,360(-10)人 女 9,201(-8)人 世帯数 7,390(-4)戸

(平成16年12月末日現在、カッコ内は前月比)

総合学習・どっちに住むでショー！

# 水道管にも冬じたくを 凍結・破裂を防ぎましょう

水道管が凍結しやすい季節になってきました。昨年も多くのご家庭で、水道管の凍結や破裂が起きています。あらかじめご家庭の水道管の冬じたくと点検を行い、凍結や破裂から守りましょう。



外気温がマイナス4 以下になったときや真冬が続くとき、マイナス4 にならなくても風が強いときは、水道管が凍りやすくなります。

## 特に凍りやすい水道管

- むき出しになっているもの
- 北向きにあるもの
- ③風当たりの強い屋外にあるもの

## 凍結・破裂を防ぐには

むき出しの水道管には保温材を巻いてください。(保温材は指定給水工事店に工事を依頼するか、ご自分で取り付けることもできます。) 屋外にある蛇口などは布などで巻いてから雨や雪で濡れないようにビニールで覆うと効果があります。

## 水道管が凍って水が出ない!

蛇口を開けたままにして、凍った部分にタオルなどをかぶせ、ぬるま湯を少しずつかけて溶かします。 **絶対に熱湯はかけないでください**

## 水道管が破裂した!

止水栓を閉めてください。(止水栓はメーターボックスの中にあるか、ボックスの近くにありますが、普段からその位置を確認してください。) 指定給水工事店に修理を依頼してください。(修理費は個人負担になります。)

## 今年も各地でとんど焼き

とんど焼きの起源には諸説ありますが、平安時代に陰陽師が行った占いが元になったという説が有力です。門松やしめ飾りを焼くことによって、招いた年神を送り出すという意味があるといわれています。下の写真は十六日、大久で行われたとんどです。



## 隠岐の島町初の消防出初め式

一月六日、隠岐の島町となって初めての消防出初め式が行われました。隠岐の島町の合併に伴い、消防団も合併され隠岐の島町消防団となったため、この日会場のレインポアリーナには五百名余りの消防団員が出席することとなりました。昨夜からの雨と雪のため、グラウンドが使えなくなり訓練式は中止となりましたが、式典後には恒例の一斉放水訓練が予定通り行われ、八尾川の流れへ向けてたくさんの水流が尾を引きました。



とんど焼き

# ● 助役・教育長就任のごあいさつ ●

隠岐の島町助役



門脇 裕

町民の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。私こと去る十二月開会の定例議会におきまして助役の選任同意を賜り、一月一日付で隠岐の島町助役に就任させていただきますました。ご承知の通り、隠岐の島町は財政再建をはじめ、多くの課題を抱えて出発致しましたが、町村合併は改革の出発点であります。もとより浅学非才、微力ではありますが、隠岐の島町の発展のため専心努力致す所存でありますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

隠岐の島町教育委員会教育長



藤田 勲

歴史に重い隠岐の島町誕生から、既に三箇月が経過いたしました。賜りました数多くの皆様方の一方ならぬお力添えをもって、展開いたしました五箇村政を振り返り、今改めてお礼と感謝を申し上げる次第であります。さて昨年末、前教育長木瀬一郎氏の後を受け、教育行政を担っていく重責を賜り、これの遂行に新たな意欲を掲げ微力を傾けていくところであります。ところで、心の荒廃が映す日本社会の崩壊現象にあつて、世代間を問わず教育は、国造りの礎であることを痛感いたします。もとより、家庭や学校教育においても個性や自由や多様性を尊重しながら

も、一方では、互いに励まし、競い合うことも忘れず学力・体力・徳性を修めるよう人格形成に努め、生きる力を育んでいく場ではなくてはなりません。まずは、町民の皆様方の声を伺いながら、地域社会が現実には抱えている教育行政の課題を的確に捉え、地域の方々と関係機関と一体となってこれの解決に努めてまいります。また、学校を初め、各社会教育施設の主体性を損ねることなく、これらの機能を有機的に繋ぎ、教育・文化の進展に寄与してまいれる所存であります。各方面のご指導・ご意見をいただき、ますようお願い申し上げまして就任のご挨拶といたします。



# 西郷テレビ中継局の放送をご覧の皆さまへ

(西郷地区で、自分でアンテナを立てて受信されている方)

4月1日より

## テレビのチャンネルが変わります

~~西郷テレビ中継局~~

# 山陰中央テレビ 41 ⇒ 47 チャンネル

今までのチャンネル(41ch)での放送は、平成17年4月30日で終了予定です。

「山陰中央テレビ」以外のチャンネルは今までどおりで変更はありません。

ケーブルテレビ・共同受信でご覧の方は、対策は不要です。

~チャンネル変更が必要と思われる方には既にご案内しています~

「申込書」が届きましたご家庭では、必要事項を記入の上**早め**に返送してください。

### 費用

「一般の住宅や学校・福祉施設」など、総務省告示で決められた施設では、工事費用はすべて国の給付金でまかなわれます。(工事代金は無料)ただし、「給付申請書」が必要になります。

国で決められた以外の「会社や事業所・店舗・旅館・ホテル」などは自費での対策をお願いします。

### お問い合わせ先

「鳥取・島根地域対策センター」

- ・電話 (フリーダイヤル) : 0120 - 312 - 665
- ・ファックス(フリーダイヤル) : 0120 - 312 - 062
- ・携帯電話・PHS・公衆電話(有料) 0852 - 60 - 9157
- 平日 9:00~21:00 土・日・祝 9:00~18:00
- 「総務省 中国総合通信局 放送部 放送課」
- ・電話 : 082 - 222 - 3429



工事を行う場合は、あらかじめ**工事日**をお知らせしてから伺います。  
 正規の業者は「**腕章と身分証明書**」を持っています。ご確認ください。  
 ご家庭での工事費用は、国が負担することになっています。料金を請求されたり、請求書が送られてきたりするようなことはありません。また、テレビの購入を勧めることもありません。  
 不審な人から電話や訪問などがあったときは、すぐに、上記の「**鳥取・島根地域対策センター**」または、「**最寄りの警察**」に連絡してください。

# 《中国の元宵節》

元宵(もとよい)節(せつ) 2月23日(旧暦1月15日)

お正月を過ごしたあとは「元宵節」になります。

「元宵節」は道教の三元信仰(1月15日の「上元」、7月15日の「中元」、10月15日の「下元」と燈籠を掲げて仏を祭る仏教の習俗が混交したもので、「燈籠(とうろう)節(せつ)」とも「上元(じょうげん)節(せつ)」とも言います。この日、各公園、また道路の両側では「観(かん)燈(とう)の会(かい)」が開かれ、観燈に来る人々で賑わいます。燈籠、提灯の形や材料も多種多様で、動物をモデルにしたかわいらしいパンダの燈籠や提灯もあれば、獅子や虎のもあります。また、天女が花を撒くもの、西遊記などの昔話にてた人物を主人公にしたものなども見られます。



国際交流員 施 素華さん



この日は特に用いられる「元宵(もとよい)」というもち米で作られた団子を食べる風習があります。もち米の粉をこねた皮でゴマ、クルミ、サンザシなどの甘い餡やハムなどの塩味の餡を包んだものなどいろいろあります。北京地方では「元宵」と呼び、南地方では「湯元」(タンイワン)と言います。人々は15日の夜に作ったものを食べ、家族の、そして全国各民族との団結を願うのです。

旧暦表記のため、毎年日にちは変わります。

## 名前入り凧を揚げてみませんか?

~「第13回隠岐いぐり凧まつり」に揚がる「祝い凧」への名前入れを募集します~

本年も観光シーズンの到来に併せ「島まつり」行事を開催する運びとなり「しげさ踊りパレード」や「しげさ節全国大会」など賑やかな各種行事を計画しています。その幕開けとして、4月10日(日)に「隠岐いぐり凧保存会(会長:青砥宏雄)」主催の「第13回隠岐いぐり凧まつり」が開催されます。

「隠岐いぐり凧」は、全国的にも珍しい形と音に特色をもつ隠岐独特の凧で、子どもの誕生祝と無病息災を願い、160年余り前から揚げられており、文化庁より「無形民俗文化財」の選択決定を受けています。保存会では、この保存伝承に努めており、子どもの健やかな成長を願って、毎年、保護者からのご希望により新しくご誕生されたお子様の名前を連記した大凧を、春の大空に揚げています。

つきましては、下記のとおり「名前入れ」を募集しますので、ご希望の方は、電話、ファックス、Eメール等で下記までお申し込みください。



びっしり名前が書かれた凧が揚げられます。

**対象となるお子様** 平成16年1月1日~平成16年12月31日生まれのお子様  
(性別は問いません。)

**申し込み締め切り** 平成17年3月2日(水)  
電話、FAX、Eメール等にてお申込み下さい。

**申し込み先** 隠岐の島町城北町1番地  
隠岐の島町役場 観光商工課  
電話: 2 - 8575 FAX: 2 - 4997  
Eメール: fujita-r0101@e-oki.net  
各支所「地域振興課」でも受け付けます!

**申し込み内容** お子様の氏名 保護者氏名、住所  
**その他** 「祝い凧」への名前入れについては、**無料**です。是非、お申し込みください。



# 野外での焼却は禁止です

平成13年4月1日から「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の改正により、廃棄物の焼却禁止規定が盛り込まれました。

このことにより、一部の例外を除いて、一般ごみの野外での焼却処理は出来なくなりました。

家庭ごみ、廃プラスチック類、ゴムくず、廃油、皮革の焼却は一切禁止されています。しかしながら、野外での焼却処理が最近でも多く見られます。

たとえ例外として焼却できる場合でも、生活環境を考慮し、煙、悪臭等、近隣に迷惑となる焼却は止めましょう。

## 例外となる焼却

農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないとして行われる焼却。

(農業者が行う稲わらの焼却、林業者が行う伐採した枝葉の焼却)

風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要な焼却。

(「とんど焼き」などの地域の行事を行うために必要な焼却など)

たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの(たき火、キャンプファイヤーなどを行う際の廃材等の焼却など)

震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却

## 農業法人設立に関する詐欺にご注意ください

「農業法人助成金」などと称し、農業法人の設立に当たって、あたかも農林水産省が助成金を交付するかのような文書が配布されている。

農業者等に対して、実在しない補助事業名等(例「生産振興統合対策事業」)を用いて「国の補助事業を利用するためには、法人の設立が必要」などと持ちかける。

**詐欺です。ご注意ください。**

農林水産省としては、農業経営の法人化を推進していますが「農業法人助成金」という名称の補助金は**実在しません**。

農業法人を設立すれば、必ず補助事業が利用できる**とは限りません**。



実在しない助成金や補助事業、またこれらに類する文書を配布して、法人の設立を持ちかけられた場合、あるいは不審に思われた場合は、農林水産省へご相談ください。

お問い合わせ先：農林水産省経営局経営政策課 農業法人担当 (03)3501-3742(直通)

## 所得税及び町・県民税の申告相談を行います。お気軽にご相談ください。

受付日	曜日	受付時間	会場	受付地区	旧町村名
16日	水	9:00~12:00	東郷集会所	東郷	(西郷)
		13:30~16:00	飯田会館	飯田・津井	(西郷)
		9:00~16:00	布施支所	税務署相談日(布施地区全域)	(布施)
17日	木	9:30~16:00	大久集会所	大久	(西郷)
		9:30~12:00	卯敷集会所	卯敷	(布施)
		13:30~16:00	飯美集会所	飯美	(布施)
		9:00~16:00	都万支所	税務署相談日(都万地区全域)	(都万)
18日	金	9:30~12:00	大来集会所	大来	(西郷)
		13:30~16:00	釜集会所	釜	(西郷)
		9:30~16:00	布施支所	布施地区全域	(布施)
		9:00~16:00	都万支所	税務署相談日(都万地区全域)	(都万)
21日	月	9:00~12:00	中町集会所	東町(登具を除く)・中町	(西郷)
		13:30~16:00	里集会所	小田・神米・登具	(西郷)
		9:30~16:00	蛸木集会所	蛸木	(都万)
22日	火	9:00~16:00	加茂漁村センター	加茂	(西郷)
		13:30~16:00	箕浦集会所	箕浦	(西郷)
		9:30~16:00	津戸集会所	津戸・向陽・塩の浜	(都万)
		9:00~16:00	下西集会所	下西・城山住宅・荒尾	(西郷)
23日	水	9:30~12:00	歌木集会所	歌木	(都万)
		13:30~16:00	西里集会所	西里・美田	(都万)
		9:00~16:00	今津集会所	今津・岸浜	(西郷)
24日	木	9:30~12:00	向山集会所	向山	(都万)
		13:30~16:00	釜屋集会所	釜屋	(都万)
		9:00~12:00	西田会館	西田	(西郷)
25日	金	13:30~16:00	都万目集会所	都万目	(西郷)
		9:30~12:00	森里集会所	森里	(都万)
		13:30~16:00	中里集会所	中里	(都万)
		9:00~12:00	岬町集会所	岬町(高井地区含む)	(西郷)
28日	月	13:00~16:00	役場本所税務課	城北町・月無	(西郷)
		9:30~12:00	砂子谷集会所	砂子谷	(都万)
		13:30~16:00	上里集会所	上里	(都万)
		9:00~16:00	五箇生涯学習センター	税務署相談日(五箇地区全域)	(五箇)

受付日	曜日	受付時間	会場	受付地区	旧町村名
1日	火	9:00~12:00	倉見公民館	雨来・倉見	(西郷)
		13:30~16:00	皆市公民館	皆市	(西郷)
		9:30~12:00	上那久集会所	上那久	(都万)
		13:30~16:00	浜那久集会所	浜那久	(都万)
2日	水	9:00~16:00	五箇生涯学習センター	税務署相談日(五箇地区全域)	(五箇)
		9:00~12:00	平集会所	平	(西郷)
		13:30~16:00	木木館	池田	(西郷)
		9:30~12:00	大津久集会所	大津久	(都万)
3日	木	13:30~16:00	油井集会所	油井・蔵田	(都万)
		9:00~16:00	有木集会所	有木	(西郷)
		9:30~12:00	那久路生活改善センター	那久路	(五箇)
4日	金	13:30~16:00	小路公民館	小路	(五箇)
		9:00~16:00	勝山会館	近石・真杉	(西郷)
		9:30~12:00	苗代田集落センター	苗代田	(五箇)
7日	月	13:30~16:00	山田生活改善センター	山田	(五箇)
		9:00~16:00	原田中央集会所	原田	(西郷)
		9:30~16:00	郡集会所	郡	(五箇)
8日	火	9:30~12:00	上元屋集会所	上元屋	(西郷)
		13:30~16:00	伊後集会所	伊後	(西郷)
		9:30~14:00	久見地区多目的共同利用施設	久見	(五箇)
		14:30~16:00	稚蚕飼育所	向ヶ丘	(五箇)
9日	水	9:30~16:00	西村集会所	西村・松ヶ浦	(西郷)
		9:30~12:00	福浦公民館	福浦・長尾田	(五箇)
		13:30~16:00	代公民館	代	(五箇)
10日	木	9:30~12:00	中老人福祉センター	下元屋・浜田・森	(西郷)
		13:00~16:00	中老人福祉センター	郡・湊	(西郷)
		9:30~16:00	南方集落センター	南方	(五箇)
11日	金	9:30~12:00	中老人福祉センター	上	(西郷)
		13:30~16:00	布施支所	布施地区全域	(布施)
		9:30~16:00	五箇支所分庁舎	北方	(五箇)
14日	月	9:00~12:00	隠岐島文化会館	西町・栄町	(西郷)
		13:00~16:00	隠岐島文化会館	港町	(西郷)
15日	火	9:30~15:00	五箇支所分庁舎	五箇地区全域	(五箇)
		9:30~15:00	都万支所	都万地区全域	(都万)

お問い合わせは隠岐の島町役場税務課(電話:2-8574)までお願いします。

# 予備自衛官補を募集します

普段は社会人や学生であっても、希望者を試験により予備自衛官補として採用し、所定の教育訓練終了後に予備自衛官として任用します。有事の際は後方警備や後方支援等、平時では災害召集に応じ、任務にあたります。

【受付期間】平成17年1月11日(火)～4月8日(金)

【応募資格】一般公募 18歳以上34歳未満  
(平成17年7月1日現在の年齢)

技能公募 18歳以上で保有する技能に応じ53歳から55歳未満  
(採用予定月1日現在の年齢)

【採用試験】一般公募

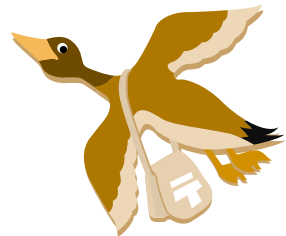
試験期日 平成17年4月16日(土)  
試験場所 陸上自衛隊出雲駐屯地(島根県出雲市)

技能公募

試験期日 平成17年4月16日(土)～18日(月)の間の1日  
試験場所 陸上自衛隊伊丹駐屯地(兵庫県伊丹市)

【合格発表】平成17年5月25日(水)

詳しい内容は、隠岐の島町役場総務課行政係(電話2-2111)  
又は自衛隊島根地方連絡部松江募集案内所(電話0852-24-6537)にお問い合わせ下さい。



## ～農林課より～

野生鳥獣を無許可で捕獲することはできません！  
わなを設置したりしてウサギなどの野生鳥獣を捕獲することは、法律で禁止されています。捕獲できるのは次の場合に限られます。(ただしネズミ、モグラ類は除かれます)

狩猟免許及び狩猟者登録を取得し、  
狩猟行為として捕獲する場合  
有害鳥獣駆除として町に捕獲申請をし、  
許可を受けた場合

詳しくは隠岐支庁農林局林業振興グループ、隠岐の島町農林課までお問い合わせください。  
カラスが増えた主な原因は生ゴミです！

全国的にカラスが増え、その被害が多発していますが、隠岐の島町でもカラスによる農作物被害が報告されています。

カラスが増えている最も大きな原因は、えさになる生ゴミなどが豊富にあることです。生ゴミは栄養価が高く、カラスの繁殖率を高めていると言われています。

生ゴミは畑などに放置するのではなく、掘り出されない程度に深く穴を掘って埋めるなどカラスに食べられないように処分してください。また、ゴミ収集に出すときもゴミ袋にネットなどをかけて、食べられないようにしてください。

一人ひとりのちょっとした心がけでカラスが増えすぎることなくなります。

## 本誌の町外発送について

本誌12月号でもお知らせしましたが、現在情報課では、町外にお住まいの方で本誌の配布を希望される方を募集しています。

旧西郷町を除く旧3村から広報誌を配布されていた方には文書を発送して希望を確認しましたが、ご家族、知人の方などに声をかけていただき、新たに広報誌を配布して欲しいという方がおられたら、役場情報課までご連絡ください。

なお、配布は17年4月号からで、郵送料相当分を負担していただきます。金額は年間1,700円～2,000円程度となる予定です。

お支払い方法については現在検討中です。

お問い合わせ先

役場情報課

電話 08512-2-8572

FAX 08512-2-6477

メール saigo@mx.miracle.ne.jp

## 図書館クリスマス会

## 図書館だより

隠岐の島町立図書館  
電話 08512-2-2341  
FAX 08512-2-9198  
s-tosho@mx.miracle.ne.jp

●開館時間10時～18時  
※最終金曜日は14時開館  
●閉館日(月曜日・第3日曜日・祝日)  
※祝日が月曜・第3日曜と重なった場合は翌日も閉館



昨年の十二月十八日、図書館でクリスマス会がありました。今回は百人近くの大勢の子どもたちで賑わいました。クリスマスソングとオカリナの演奏ではじまり、大型絵本のよみかせ、クリ

## お知らせ

○2月1日(火)～2月10日(木)まで蔵書点検を行いますので休館となります。利用者の皆様にはたいへんご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。なお11日(金)は祝日休館となりますのでお間違えのないようお願いいたします。

○毎月第一土曜日10時30分から図書館研修室においてブックトークの会を開いています。対象は小学校中学年までです。なお2月は12日(土)に行います。ご参加ください。

スマスの飾り作り、絵本クイズなどがありました。そして最後にはサンタクロースも登場し子供達はとても喜んでいました。子供達に感想を聞いてみました。

三保七海さん・工作の星作りがむずかしかつたけど、楽しかったです。プレゼントの中身がたくさん入ってたらとっつてもうれしかったです。クリスマス会はとっても楽しかったです。

山岡和子さん・とってもたのしくて、とくにサンタクロースがくるところが一番とききました。それと、おりがみの星作りがとっても楽しかったです。あとプレゼントがすくうれしかったです。オカリナもとってもきれいでした。

広瀬陽一くん・おりがみでほしをつくるところがけっこうむずかしかつたです。とっつてもたのしかったです！

来年もぜひ参加してください。

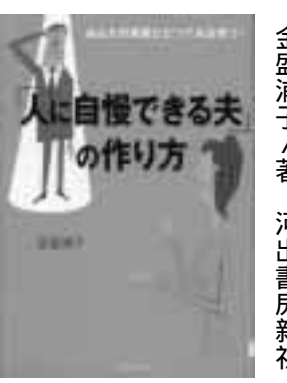
【第一期 一月五日～一月三十一日  
第二期 一月一日～二月二十八日】  
ぜひお出掛けください。



隠岐中村出身で、書家として著名な砂原氏が東寺真言宗管長・教主護国寺第二五六世長者(住職)に就任されたのを記念して町内にある作品を展示しています。

## 砂原秀遍墨跡展 開催中です

## 今回のおすすめ!



「人に自慢できる夫」の作り方  
金盛浦子/著 河出書房新社

本書にちりばめられたエッセンスを身につければ、あなたも「天才」に一歩前進!夫を素敵に輝かせるためのヒントとアドバイス満載の一冊。



誇り高き日本人でありたい  
C・W ニコル/著 アートデイズ

四十年近く日本と日本人をみつめてきた著者の中にある「日本人像」、素晴らしき交遊、そして今の日本人への愛する故の苦言や直言を熱く語った初めての日本人論。

## 新しい教育委員会がスタート

新町の暫定教育委員会が十二月十六日をもって任期満了したことに伴い、木瀬一郎委員（教育長）が退任され、奥林俊光氏、野津茂美氏、永海千春氏、大西茂雄氏、藤田 勲氏が選任されました。

翌十七日に行われた第四回隠岐の島町教育委員会において、教育委員長に永海千春氏、委員長職務代理者に大西茂雄氏、教育長には藤田 勲氏が選任され、新体制での教育委員会がスタートしました。

## 教育委員会は傍聴できます

教育委員会は毎月開催されており、傍聴していただくこともできます。会議の開催日を町内放送等でお知らせしますので、お気軽に傍聴にお出かけください。



## 「大人も子どもも親子で楽しめる」

### 「ニュースポーツ」

#### キンボール講習会

「生涯を通じてスポーツに親しむ県民が増えていることから、地域スポーツを支援する指導者を養成すること」を目的として、島根県教育委員会の主催により、昨年十月末に、ニュースポーツ・キンボールの講習会を隠岐の島町総合体育館レインボーアリーナで行いました。講師には、日本キンボール連盟理事の野村基氏にお越し頂き、前半に理論研修、後半に実技研修が行われ、約30名の参加がありました。講習会では、審判の方法や試合方法など経験していない人にもわかりやすい指導をしていただき大変参考になりました。

キンボールは、子どもから高齢者まで楽しめる種目として人気がありますが、特に親子活動等に関係している方の感想として、「子どもと一

## 学校・家庭・地域で子ども達を守りましょう

### 「児童・生徒を狙った犯罪が増加」

近年、児童生徒を狙った犯罪件数の増加とともに、痛ましい事件、事故が多く発生し、社会を震撼させています。子どもたちの安全確保により一層努めることが求められています。隠岐の島町内においても、不審行為と思われる児童、生徒に対する声かけ、接触等の事案が相次いで起こっています。これを受け、町内の学校では、児童、生徒に対し、不審行為への対応の指導徹底、保護者への連絡、協力依頼を行いました。

また、十一月二十五日、西郷中学校では警察署と連携し、不審者の侵入を想定した防犯訓練が行われました。校内に侵入した不審者役の警察官を實際に取り抑える訓練や、生徒の避難訓練を行い、職員への対応力や危機管理意識の向上を図っていました。

児童生徒の安全対策、確保は、学校・家庭による教育、指導だけでは万全とは言えません。特に子ども達



不審者を取り囲む教員（防犯訓練）

の登下校時などは学校・家庭の目も完全には行き届きません。学校や家庭はもとより、地域の協力が必要不可欠です。登下校時の通学路や公園などの見守りや、パトロールなど、地域ぐるみで安全確保に取り組み、隠岐の島町の将来を担う大切な子供たちが、安心して暮らせる環境づくりにご協力をお願いします。

緒になってスポーツが出来るので、共通した話題ができて良かった」と好評でした。

この講習会をきっかけにキンボールの貸し出しが増えており、学校やPTA等のイベントに多く活用されています。今現在、教育委員会、隠岐の島町総合体育館にそれぞれ1セットずつ、計2セット所有しています。

ご利用したい方は、教育委員会生涯学習課（2・2126）までお問い合わせください。



だれにでも楽しめるキンボール

## 目指せ！「総合型スポーツクラブ」講習会を開く



生涯スポーツの活性化が求められる現在の現在、日常的にスポーツ活動を行う場として期待されている「総合型地域スポーツクラブ」創立の必要性が高まっています。その意義を周知すると共に、中核的な指導者を養成していくことを目的として、昨年十一月末に隠岐島文化会館を会場に講習会が開催されました。内容は中国新聞社編集局運動グループ記者の山中裕文氏に地域スポーツの現状と今後の方向性、そして実際に「どんぐりクラブ屋台村」という広島県にある地域スポーツクラブの活動についての実践発表をして頂き、現実

平成十七年度  
幼稚園児の募集について  
文化学院幼稚園

募集園児（定員）  
1歳児 10名  
3歳児 15名  
4歳児 25名  
5歳児 30名  
申込受付  
一月十一日～随時  
入園資格  
満3歳に達する年度の4月から学齢前まで  
（構造改革特区の導入により、3歳になる年の4月から入園できます）  
お問い合わせ  
お問い合せ  
学校法人 文化学院幼稚園  
(2)3422  
bunyou-k@mx.miracle.ne.jp



習字を学ぶ園児たち

化へむけての足がかりとなりました。また、岡山大学の大橋美勝氏には地域スポーツクラブの意義についてお話を頂き、全国のスポーツクラブの事例や総合型地域スポーツクラブの構想理念、設立方法、情報発信、収集等踏み込んだ内容を示唆して頂きました。今回のステップの受講者は22名でした。国の方針では二一年までに総合型地域スポーツクラブを各市町村に一つ育成することを目標としています。皆様のご理解ご協力により、出来るだけ早い時期にとりかかれるよう頑張りたいと思います。

### （総合型スポーツクラブとは？）

子どもから高齢者まで、様々なスポーツを愛好する人々が、それぞれ住んでいる地域を中心として、いつでもどこでも誰でもスポーツをしたいときに参加できる総合的なスポーツクラブです。

# 西郷公民館コーナー

「大満寺山へアタック」  
「西郷いきいき子ども活動」厳冬の大自然を肌で感じて」

電話 2-0237

No.3

## 「隠岐のてっぺんで」

### 初日の出をみよう

平成十六年十二月三十一日、平成十七年一月一日（元旦）にかけて「西郷いきいき子ども活動」の一環として「大満寺山」の登山にチャレンジしました。

この活動は、西郷町まちづくり運動協議会、西郷町子ども会連絡協議会、西郷公民館の共催で実施するものです。



さあ今から山を目指しましょう！（開講式）

参加者には、町内の子ども会の子ども達、育成者、保護者や一般参加者の約十六名が集いました。今回の講師として青少年育成コーディネーターの森口光春さんにご協力いただきました。その様子と子ども達の声をご紹介します。

### ☆突然の雪にも負けず元気に登山

これまでの晴天がうそのように大晦日になっての突然の大雪。雪が降りしきる中での、登山は危険かな、指導員さん達もハラハラでした。

それでも、午後九時半頃から、がんばって大満寺山に向け出発しました。寺までの道もすっかり雪に覆われ、寒さも厳しいものでしたが、午後十一時には大満寺に無事到着しました。到着後は、みんなで除夜の鐘をつき、新年を迎えると共に、豚汁を食べながら寒さをやわらげました。

### ☆さあ いよいよ頂上に登って 初日の出だ！

さあ、新年の朝六時、いよいよ頂上へ向け出発の時がきました。昨夜からの雪に、大満寺山から見える町並みも真っ白に雪化粧となり大満寺山の頂上も多くの積雪が予想されました。みんな初めての雪山。無理をするのはやめ、希望する小学校高学年以上の子どもと親・指導者のみで頂上へ挑戦することになりました。約一時間かけ無事頂上へ到着。残念ながら、初日の出をみることはできませんでしたが、眼下には真っ白な新町「隠岐の島町」の景色がとても美しいもので今までになかった体験をし、心地よい感動を覚えまし

### 子ども達の声

#### 自然体験学習が

大変学習に...

登りがきつかった。でもがんばれたからよかった。楽しかった。楽しかったけど山登りが大変でした。来年も行きたいけど...

## 泣いた時なぐさめあげることができた。

—キッズユースのボランティア活動支援センターだよ—

西郷南中学校の生徒さんの活動をご紹介します。

昨年十二月四日（土）有木保育所にて安部好恵さん、畑山美香さん、原田保育所にて長谷川真美さん、山本茉莉さんが子ども達との交流と保育体験をしました。その後、冬休み中も続けて原田保育所で活動しました。もう、顔馴染みのお姉さんです。

最初は子どもたちとあまり遊べなかったけれど、「本読んで」とか「いっしょに遊ぼう」とか言ってくれて嬉しかった。とても楽しかった。



何つくろうかな？

人数は少なかったけれど、みんなと仲良く遊んで楽しかった。園児が泣いた時どうするかとまどったけれど、なくさめてあげることができた。

いくよー



### 地域での出来事

昨年の有木地区の敬老会に隠岐高校バレー部（有木出身）の繁浪遥さん、永海舞さん、村上真耶さん、佐々木裕美さん、村上由香さんが銭太鼓で、岩佐由香里さん、永海恵理華さんが民謡で参加し、家庭科クラブの皆さんも4年前より手作りクッキーのプレゼントをしています。



### 活動日の朝、子ども達が「お姉さん」を見て、とても嬉しそうにニコニコしながら部屋に入ってきました。活動した4名の中には保育士を目指している生徒さんもあります。今の想いを大切にユメを育てて欲しいです。がんばれ！

### ボランティアコーディネーター

船田綾子



来年も良い年でありますように！（除夜の鐘つき）

中地区 中村冬のゲンキ市開催！

中村で元気に活動している団体が連携して、「住民手作り市」を開催しました。市では即売や昔懐かしい食事コーナー、昔の道具（石臼・からさお）を使ってのきな粉作りに餅つき体験、地元で育てたヒマワリの搾油実験も行ないました。特別企画として、空家を利用した「ギャラリー喫茶佃屋」を開店し、乗り降り自由の「無料村内循環バス」を運行する



昔の道具は大変です



ギャラリー喫茶佃屋の展示品 年季が入ってます

ことよって、広い範囲で中村を楽しんでもらいました。準備の段階から草刈、周辺清掃などに多くの地区ボランティアの方が参加し、住民主体型イベントとして取組む事ができました。不便で元氣な武良づくりをモットーに地域の資源・志源を活用しながら中村から「ゲンキ」情報を発信し続けます。



昔から魔よけの神として崇（あが）め、新しい年の五穀豊穰を願う素朴な祈りが今も生き続けています。伝統行事の一つとしていつまでも受け継がれて欲しいものです。



十二月十八日、飯美の白鬚（しらひげ）神社境内にある荒神さんに長さ三十メートルもある大蛇が奉納されました。昔から藁蛇（わらへび）の帯まきは各地で行われていますが、ここ飯美地区でも古くからのしきたりが残されています。地下各戸から持ち寄った藁で、樺（けやき）の古木に七周半巻きつけるほどの大蛇を作り奉納するものです。

布施地区 荒神さんの帯まき

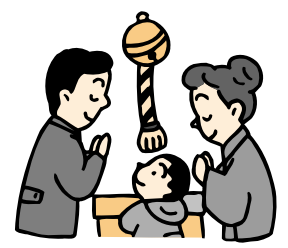
五箇地区 五箇地区の行く年・来る年



十二月二十五日、平成十六年最後の朝市が、郡の「こぞつて市」で開催されました。朝早く寒い中、大勢のお客さんがそれぞれに、年末用のそばやとれたての野菜・魚の加工品などを買って求めて、賑わっていました。新年早々、隠岐一ノ宮水若酢神社には、島後中の色々などから初詣客が集まっています。



雪が降り、厳しい寒さの中の初詣とあって、かがり火の周りに自然と人が集まっています。みなさん、一年の初めにどんなお願い事をしたのでしょうか。



都万地区 年越しの準備は夕やけ市で！



夕やけ市の開始を待つ人・人・人。開始三十分前には人垣ができていました。



売る人も買う人もすごいパワーでした！

十二月二十八日に、都万の年の瀬の風物詩となった夕やけ市が、役場都万支所前で開催されました。新鮮な農林水産物や加工品の直売、しめ飾り、隠岐そば等の年越しにかかせないものの販売を行い、開始後十分もしないうちに売り切れとなる店もでるなど、大盛況のうちに終了しました。まだ来場されたことの無い方も、今年はずいぶんお越しください。



たくさんの方が来場されました。



# 2005年2月 隠岐の島町行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 	4 立志式 布施支所	5
6 エコツーリズム大学 (海)13:00~ (ふれあいセンター)	7	8 福祉なんでも相談 室 13:00~ (社会福祉協議会)	9 	10	11 建国記念の日	12
13 エコツーリズム大学 (陸)13:00~ (ふれあいセンター)	14 	15	16	17 人権相談 10:00~12:00 (釜屋集会所)	18	19 
20 人権相談 13:00~16:00 (隠岐島文化会館) エコツーリズム大学 (歴史)13:00~ (ふれあいセンター)	21	22 福祉なんでも相談 室 13:00~16:00 (社会福祉協議会) 年金相談 13:00~16:30 (ふれあいセンター)	23	24 人権相談 13:00~15:00 (五箇児童館 [北方])	25 法律相談 13:00~15:00 (隠岐島文化会館 ・要予約)	26
27	28					

## 各種相談窓口

女性相談窓口 : : 月~金(9:00~16:00祝・祭日除く) 隠岐支庁健康福祉局 TEL 08512-2-9810  
 島根いのちの電話 : : 毎日 9:00~22:00 社会福祉法人島根いのちの電話事務局 TEL 0852-32-5985  
 警察の相談窓口電話 : : 被害者相談 TEL 0120-556-491  
 悪質商法 TEL 0852-27-4649  
 性犯罪 TEL 0120-110-267  
 ストーカー TEL 0852-24-9110  
 隠岐法律相談窓口予約受付 : : TEL 0852-21-8560  
 前日16:30までに予約が0件の場合は開催しませんのでご了承ください。

お気軽に  
ご相談を!!

## 都方・津戸地区の 地域産物販売提供施設の愛称を募集

平成十七年四月にオープンする「隠岐の島町地域産物販売提供施設」が島民をはじめ広く観光客の方々にいつまでも愛され、親しまれることを願って、愛称を募集します。この機会に是非ご応募ください。

応募資格/特に制限なし

応募期間/平成十七年一月二十日  
~平成十七年二月二十日(当日  
消印有効)

応募方法/一人何点でも応募できます。官製はがきに次の事項を記入のうえ、応募して下さい。

①愛称、②愛称の説明・由来  
又は意図、③住所・氏名・電話番号

賞金/優秀賞一点 賞金二万円  
同名多数の場合には抽選により  
決定します。

## とつて隠岐 お知らせコーナー

選考/選考委員(町長・助役・教育長・議長・都万支所長・経済担当参事)が行います。

発表/入賞作品は、平成十七年三月下旬に直接本人に通知します。作品の取扱/入賞作品の著作権及び作品を使用するすべての権利は、隠岐の島町に帰属します。優秀作品は地域産物販売提供施設の愛称として、活用します。施設への愛称として、活用します。

応募先/〒六八五 〇一〇四  
隠岐の島町都万二〇一六番地  
隠岐の島町役場都万支所  
地域振興課  
(電話 六二二二二)

## ペイオフ解禁の範囲が拡大されます。

平成十七年四月以降は、当座預金や利息のつかない普通預金は「決済用預金」として全額保護され、

定期預金や利息のつく普通預金などは、一金融機関につき預金者一人当たり、元本一千万円までとその利息が保護されます。具体的にどの預金が「決済用預金」に該当するか等の詳細は、金融機関の窓口等にお問い合わせください。

決済用預金は、「無利息・要求払い・決済サービスを提供できること」という3要件を満たすものです。

## 町の人権擁護委員は次の方々です。

人権擁護委員の主な仕事は、わたしたちの人権が侵されないように

監視し、もし人権を侵された人がいた場合には相談相手になって救済したり、人々の間に正しい人権の考え方を広めたりすることです。

佐藤康子 上野卯之松 井上雅夫  
野津千春 土井幸子(新任)  
船田順子 大西茂雄 (旧西郷町)  
八幡正子 八幡益行 (旧布施村)  
齋藤節子 波井昭久 (旧五箇村)  
(旧都万村)



## しまね就職ガイダンス&U・Iターンフェアを開催します

平成18年大学・高等専門学校・専修学校(以下「大学等」)卒業予定者、平成17年3月大学等卒業予定の就職未内定者で県内就職を希望する方及び、県内へのU・Iターン就職を希望する方を対象として、県内企業の情報やU・Iターンの情報を提供します。

### 開催場所・日時

・大阪会場  
平成17年2月26日(土)13:00~16:00  
チサンホテル新大阪  
(大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19)  
・東京会場  
平成17年2月27日(日)13:00~16:00  
中野サンプラザ  
(東京都中野区中野4-1-1)

### お問い合わせ

〒690-0003  
島根県松江市朝日町498-6  
松江駅前第一生命ビル3階  
(財)ふるさと島根定住財団  
ジョブカフェしまね  
TEL 0852-28-0691 FAX 0852-28-0692  
E-mail shimane@teiju.or.jp  
ホームページ http://www.teiju.or.jp

# 『どっちに住むでショー!』

～将来あなたは、隠岐の島町に住みたいですか、住みたくないですか～

西郷南中学校  
総合学習の取組から

## 取組み後の生徒達の感想

- ・意見を言い合うのがけっこうおもしろかった
- ・一人一人ちゃんと意見があったと思った
- ・一度勉強のために都会に行くかもしれないけど帰ってこようと思う
- ・僕等の知らない事や納得した場面がたくさんあって隠岐はいい所だと思った
- ・自分は隠岐に残って伝統行事を受継ぎたいと思う
- ・私は都会に住みたいけど、いつも隠岐のことを誇りに思っていた
- ・都会に行ってみないと隠岐の良さが解らないと思います
- ・結婚してしばらくしたら隠岐に帰って自営業をしたい
- ・やっぱりどっちにするか迷った・・・そう簡単には選べない
- ・隠岐の為に尽くしている人がいると思った
- ・職は隠岐を出る。けど死ぬ時は隠岐がいいなと思った
- ・常角さんは隠岐が好きなんだと実感した
- ・久しぶりにみんなで意見を言い合ったような気がする
- ・まだ将来のことはよくわからないけど、これからいろいろと考えてゆきたいです

近い将来必ず直面する現実「進学や就職」を考えた時、隠岐の島町事はとても重要なことで、子ども達が現在の町の様子(気づいていながら)知中で、ふるさと隠岐が自己の将来にとってどんな存在であり、どけとなる事を目的として、地域で活動している方々と一緒に取組みま

について深く考える機会をもつたメリットやデメリット)をう判断するのかを考えるきっかけ



【進行役】  
隠岐の島町教育委員会  
横田 康  
地域教育コーディネーター

- 平成16年12月10日(金)  
AM10:00~12:30
- 西郷南中学校2F  
多目的ホールにて

## 各班ごとに発表



## 各班ごとに自分達の意見を整理



## 地域の大人の話をお聞きしました



隠岐に住みたい派応援団  
大久の鳥井 登さん



地元のスーパースター  
下西の常角辰夫さん



都会に住みたい派応援団  
西田の池田茂良さん

住み慣れている  
自然が多い  
静かでゆっくりできる  
人が優しい  
平和で安心  
隠岐が好き  
祭りの盛り上がり  
生活が楽  
ふるさとに役立ちたい  
隠岐で仕事がしたい

住みたい派 (20人)

参加者は2年生全員

## 事前アンケートにより理由をお聞きしました

交通、通信、配送が不便  
商店が少ない、物価が高い  
働く場所が少ない、本土で働きたい  
都会に住みたい  
遊ぶところが少ない  
大学・専門学校がない  
いろんな場所で自分の可能性を見つけない  
不便  
つまらん、何も無い田舎で流行に後れる  
人口が少ない  
多くの人と触れ合いたい  
一人暮らしがしたい  
自然は他にもある  
静かすぎる  
いつかは帰りたい

住みたくない派 (25人)

## 提言として・・・

インターネット環境などの充実によって情報の時代と言われていますが、ともすると外へ目を向けがちになり過ぎではないでしょうか?

子ども達は、都会への憧れとか就学機会を得るために1回は出てみたいという想いがやはり強いと感じられます。でもその裏返しで「隠岐の島の事を意外に知らないんだな」という事も実感しました。

祭りの楽隊、浦安の舞、盆踊りの太鼓叩きにくどき、牛突き、馬付き、蓮華会舞、サザエを取る、山芋を掘る、地区の運動会で活躍する・・・大人たちが「少子高齢化の名のもと」半ば「おっくう」になりかけてる隠岐の島らしい素材の数々を継いでいく事は、島人として、町民として、地域人として非常に大きなエネルギーを必要とする事だと思います。でも我々の先人達は、今よりさらに利便性の悪い時代に将来に想いを馳せつつひたむきに世話を焼き、その熟成の上に私達が居るのではないのでしょうか。「情景」「行事」「雄大な自然」なにより「助け合う地域のぬくもり」子ども達は「都会がいい」といいながら、でも生まれ育った隠岐は「誇らしく、賑やかで・・・いつかは帰って来たい」そんな想いであるように感じました。

「足元を見つめ直す」そんな意識を今一度大人も一緒になって考え、子ども達と共に行動してみませんか。地域をよく知る事が、将来を担う彼らがこれから歩いていく上での重要な道標である事を確信しました。

## 授業に参加した地域の大人達の想い

地域のおじさんがカッコイイ  
Moneyでは買えないものがたくさんあるから  
自分の生まれた所だから  
地域の行事が楽しそう  
言葉がよもしろい!!



競争が激しいから  
高校とか多い  
デートしてもバレない  
おもしろい店がある  
就職率が高い  
隠岐はいい

やっぱり自分のふるさとだから

# 団結と発展を願って

〜隠岐の島町発足記念式典開催〜

一月十六日、隠岐島文化会館において行われた隠岐の島町発足記念式典の様子です。

式典の部では松田町長の式辞、吉田町議会議長のあいさつなどの他、旧町村長・旧町村議会議長八名が総務大臣表彰を受けました。続いてアトラクションの部が行われ、西郷中生徒がブラスバンド演奏、布施中学生がコーラス、那久小児童が隠岐太鼓をアレンジした那久っ子太鼓、最後に五箇の岩佐ファミリーによる隠岐民謡が披露されました。



全校生徒8人の那久小ですが、カー杯の演奏で式典を華やかに飾りました



式辞を述べる松田町長

隠岐の島町の次代を担う小中学生が精一杯日頃の練習の成果を發揮した演奏・合唱、また岩佐ファミリーの力強い隠岐民謡の旋律に、この日会場の文化会館を埋めた約三百人は聞き入っていました。



拍手喝采で幕を閉じました



布施中は素晴らしいハーモニーでした



迫力の西郷中生徒ブラスバンド

## 総合誌隠岐の島2月号

(通算第4号)

編集・発行 隠岐の島町役場情報課広報公聴係

〒685-8585

島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地

TEL(08512)2-2111(代表)

FAX(08512)2-6477(情報課直通)

ホームページ <http://fish.miracle.ne.jp/saigo/>

Eメール [saigo@mx.miracle.ne.jp](mailto:saigo@mx.miracle.ne.jp)

そういえば今年には暖冬になるという情報がまことしやかに流れていましたが、朝、布団から出る辛さは例年通り。雪はいつものように降り、タイヤ交換の時期を逸して焦る。電子情報もアナログ情報も、発信するのは人間である以上、最後は人間の五感で確認するのが最善のよう

(安)

一・月・一・話

メディアリテラシーという言葉をご存知でしょうか。これは情報メディアを使いこなす、必要な情報を選び取る能力のことを言います。従来のテレビ・新聞等もそうですが、最近には特にインターネットについて言われることが多いようです。無数にあるインターネット上の情報ですが、取捨選択を間違えると詐欺や犯罪に巻き込まれることも珍しくはありません。オレオレ詐欺の例もあり、電子情報に限らず普段から出元が不確かな情報は疑ってかかり、とにかく用心することが大切です。